

# 特許紹介

## 「注目発明」

注目発明とは、各省庁及び都道府県から推薦された公開特許の内、優れた発明を「注目発明」として科学技術庁が選定したものです。

### 発明の名称

沸騰冷却装置

### 発明の目的

冷媒通路内において凝縮された冷媒によって放熱面積が減少し、放熱性能が低下することを防止する。

### 発明の構成

放熱器 4 の冷媒流入側連通部 4 4 と冷媒流出側連通部 4 5 とを連通する冷媒通路 4 2 内に、気化した冷媒を凝縮液化させるインナフィンを設けると共に、凝縮液化した冷媒を冷媒通路 4 2 内の下部に降下させる複数のスリットを設ける。これにより、冷媒通路 4 2 内の下部側に凝縮液化された冷媒が流れる凝縮液通路を形成し、上部側を気相冷媒が流れる気相冷媒通路とした。

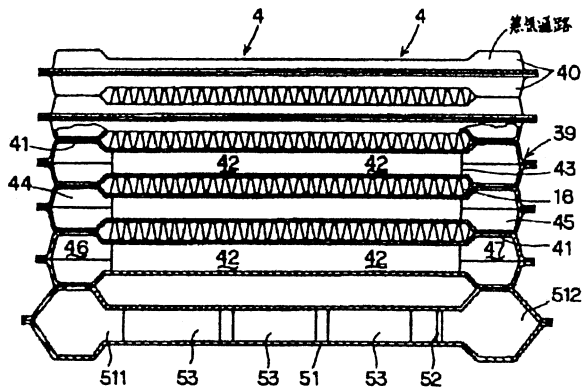
【公告番号】特開平 9-307036 号

【出願日】1996年12月13日

【発明者】長賀部博之 川口 清司  
鈴木 昌彦

1

### 図面



### 発明の名称

電子制御エンジンマウント

### 発明の目的

エンジンマウントの振動伝達特性（動ばね定数及び減衰係数）を所定の運転状態に対して最適化し、エンジンからの振動を低減する。

### 発明の構成

車体 1 に生じる振動に応じた加速度信号 G と、回転角信号 Ne と、基準位置信号 G2 とを受けて、ECU 30 は、駆動電圧 Vout をエンジンマウント 4 に接続した負圧アクチュエータである 3 ポート 2 位置切替弁としてのパキュムスイッチングバルブ (VSV) 2 に入力する。VSV 2 は駆動電圧 Vout に基づき ON/OFF 制御され、エンジンマウント 4 内に設けられた空気室の室圧を所定の負圧又は大気圧に切替える。

【公告番号】特開平 10-148234 号

【出願日】1997年2月12日

【発明者】山添 久光 柴田 晃  
林 義人

2

### 図面

